

出先での“スキマ時間”とオフィスビルの“空きスペース”に着目した新たなワークスペース提供事業
「fastwork」実証実験を恵比寿ガーデンプレイスで開始

サッポロ不動産開発株式会社（本社：東京都渋谷区、代表取締役社長：時松 浩）は、当社が保有する複合商業施設「恵比寿ガーデンプレイス」（東京都渋谷区恵比寿）において、オフィスが入居する恵比寿ガーデンプレイスタワーの共用部における隙間時間向けワークスペース提供事業「fastwork」の実証実験を2021年6月22日（火）より開始します。

fastwork



「fastwork」ワークスペース



恵比寿ガーデンプレイス

ニューノーマル下での昨今、働く環境に対するニーズは益々多岐に渡り、オンラインツールの普及やテレワーク導入企業の増加により、働く時間や場所の自由度が高まっています。そのような中、不動産会社にも従来の一般的なオフィス提供の枠を超え、様々なシーンに対応するきめ細やかな環境整備が求められています。それらのニーズとオフィスビルの共用部の活用を掛け合わせ、柔軟に仕事ができるワークスペースを提供する事業の実証実験を恵比寿ガーデンプレイスにて実施することとしました。

「fastwork」は、スペース貸しプラットフォーム「SPACEE」を提供する株式会社スペイシー（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：平川 雅一）の協力のもと開発した新サービスで、出張先や外出先におけるアポイント前後の隙間時間に仕事をしたいというシーンにおいて、カフェよりも仕事に適し、コワーキングスペースやサテライトオフィスよりも気軽に利用できる場を設置します。

今回の実証実験では、恵比寿ガーデンプレイスタワー2階の開放的な空間を利用し、仕事に適した十分な広さの机と椅子、Wi-Fi、電源などを完備。働くために必要十分なファシリティを、1分10円という使いやすい価格でご提供します。QRコードでチェックイン・チェックアウトの操作、分単位での精算を行うため、複雑な手続きをすることなく、手軽に利用することができます。また、周辺通行者の気配や視線を遮るパーテーションを設置し、共用部でありながらも快適なワーク環境を実現しています。今後は、本実証実験の結果を検証し、恵比寿ガーデンプレイスでの常設や他施設への拡大なども検討する予定です。

当社では、時間や場所に縛られない“個”のライフスタイルの広がりやデジタル化の進展に合わせ、“ひとりひとり”に寄り添った新たな価値を不動産事業の枠にとらわれず創り、育むことで、まちに住む人・働く人・訪れる人々に利便性や快適さを提供し、周辺エリアも含めたまちの魅力向上と笑顔の絶えない空間の創造に挑みます。

【実証実験概要】

◇内容

恵比寿ガーデンプレイスタワーの共用部に設置したワークスペースと、利用手続き及び精算を行う決済システムを提供し、利用状況の分析、常設後の運営方法の検証を実施

場 所：「恵比寿ガーデンプレイス」

東京都渋谷区恵比寿 4-20-3

ガーデンプレイスタワー2階 エスカレーター脇

実施期間：6月22日（火）～8月20日（金）

営業時間：7:00～23:00

※最終日の終了時刻は未定

設置数：5席

ファシリティ：机、椅子、Wi-Fi、電源

利用料金：10円/分

利用方法：設置エリアでQRコードを読み取り、チェックイン・チェックアウト、分単位で精算

◇サービスサイト

URL：<https://10minutes.spacee.jp/fastwork/>

※内容が変更になる可能性があります

最新の営業状況についてはサービスサイトをご確認下さい

◇実施パートナー

株式会社スペースー

本社所在地：東京都千代田区一番町 23-3 千代田一番町ビル 6F

公式HP：<https://www.spacee.co.jp/>



10minutes.spacee.jp

以上